

# PROGRAM NOTE

2021年1月

また行きたい国 JAPAN Ketter 家族の訪日体験



(父) 私は会社の仕事で日本に来たことがありますが、このたびは妻と上の娘たちをふたり連れて二週間滞在しました。観光名所の箱根では入浴の仕方戸惑っていました。出される日本料理は子供たちには無理だったのでチキン・ナゲット。畳の上に布団をひいて寝るのはどうだったかな？

(娘1) はじめてだったけど、布団もふわふわで快適でした。朝になると布団をたたんで片付けるので、部屋が広がって、そのまま居間として使えるのでこれはいい考えだなと思いました。

(娘2) 日本の伝統工芸の「焼き物」を土を練って器を作ることを始めから終わりまでさせてもらった時は、生まれて初めてなのでビクビク、マゴマゴ。でも、ひとつひとつ丁寧に手をとって教えてもらって自作の器を完成させました。アメリカに持って帰ったら一つが欠けてしまいが残念でした。

(母) 変わったお寿司の店には驚きました。料理した品物が台の上に乗って回転しながら私たちの前に運ばれてくるので、自分で手を伸ばして食べて、空の皿を台の上にもどすというゲーム感覚で食事をするなんてはじめてで楽しかったです。

(父) 私は「お好み焼き」が初体験でした。まず、店員さんが料理用プレートと料理する材料を運んで来て、自分たちで料理して食べるように説明してくれたのですが、お店の人と身振り手振りでやりとりしながら食事を終えました。味の方は勿論抜群でした。

(母) ラーメン屋では、私が娘たちに「どんぶりを抱えて音を立てながら食べるのは行儀の悪いことだから」と注意していたのですが、あるお店では「構いませんからどうぞ」と言ってくれたので、娘たちは遠慮なく大きな音ですりながら大騒ぎして食べていました。



(父) 日本からのお土産に娘たちは手作りの「ローケツ染」や「陶器」のコーヒークップと受け皿、それと、綺麗な箸を自分たちで選んで買っていました。私は木版画が好きなので、気に入った一枚を選んで買い求めました。家では季節にふさわしい絵を部屋に飾るのが私の趣味です。

(母) 魚市場見学は圧巻でした。氷漬けされた大きな魚が台の上に乗せられて捌かれる時に、切りきざみながら飛び散る氷が、まるでおが屑のようにキラキラと光っているのでとても綺麗でした。魚市場と聞くと潮の香りを嫌う人がいますが、いつも水で洗い流しているので清潔な感じです。外国からの観光客の人達もたくさん見学に来ていました。

(父) 私がいつも驚かされるのは新幹線の正確さです。ダイヤ通りにピタリとホームに列車が入ってきて、席に着くと間もなく発車。1秒の狂いもないのはまさに名人技です。



(母) 私には忘れられない出来事がありました。外出からホテルに戻った時、乗って帰ったタクシーに娘が携帯電話を忘れたのです。フロントに相談するとすぐにタクシー会社に連絡してくれて、間もなく手元にもどってきました。その素早さと親切な行為には頭が下がりました。日本は自然が美しいだけでなく、社会秩序も整っていて、心が温かい人たちが住んでいる国だと感心させられることばかりでした。日本へはまたぜひ行きたいと思っています。

## サタデー・トーク

## バイブル・トーク

きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送		淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送	
1月02日	BCL 新春対談 大武逞伯 X 赤林隆仁 (前編)	1月03日	2021年 新年を迎えて
1月09日	BCL 新春対談 大武逞伯 X 赤林隆仁 (後編)	1月10日	旧約聖書 創世記23章 サラの昇天
1月16日	憧れの日本初体験 Ketter 家族 (アリゾナ)	1月17日	リスナーからのお便り交換の時間
1月23日	マリimbaの調べ (日本の曲特集)	1月24日	旧約聖書 創世記24章上) イサクの嫁探し
1月30日	南米ふれあいの旅 (ボリビア移住地-米倉家族)	1月31日	旧約聖書 創世記24章下) 理想的な愛

放送後の番組は、ホームページ(<http://japanese.reachbeyond.jp>)のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただけます。(mp3形式)

放送時間：日本時間 午前7時半~8時 15410kHz (再放送) 午後8時~8時30分 11905kHz  
(米国アリゾナ州制作/オーストラリア送信)

